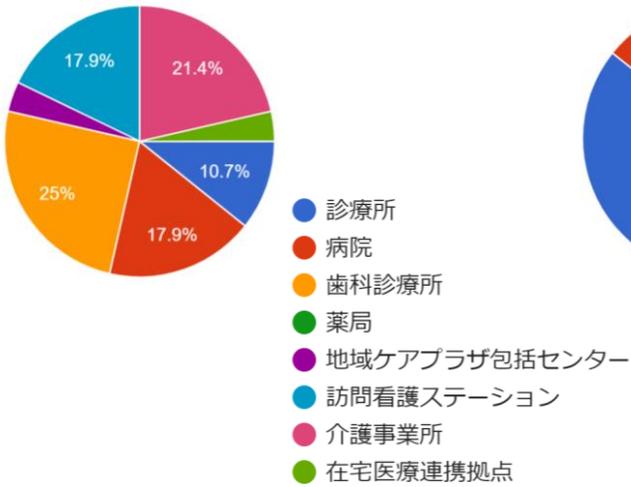


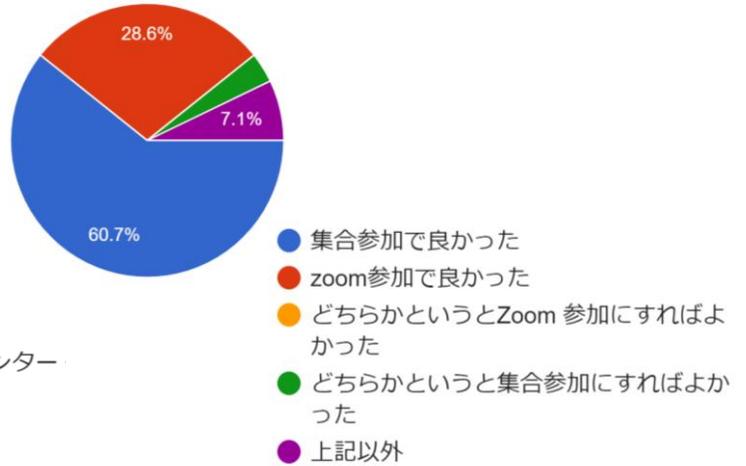
2023年2月15日(水)摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎へのアンケート結果

参加者44名（内関係者5名） 回答率72%

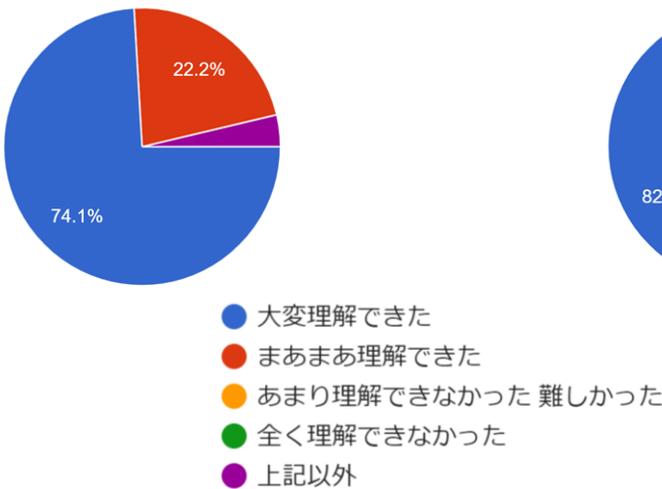
参加者の所属



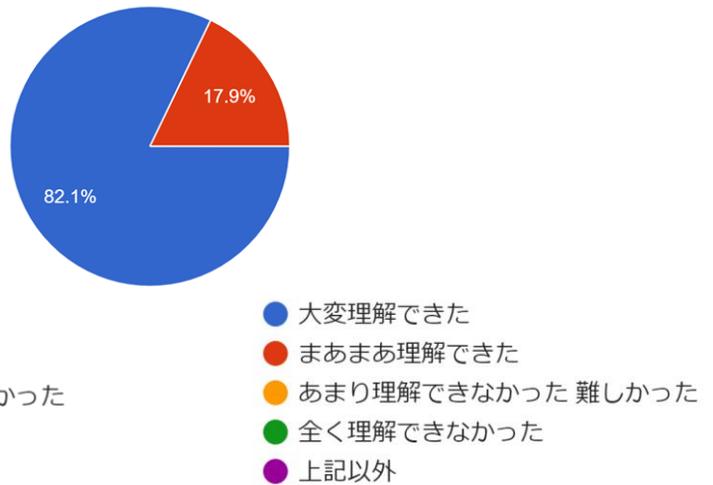
ハイブリット研修はどうでしたか



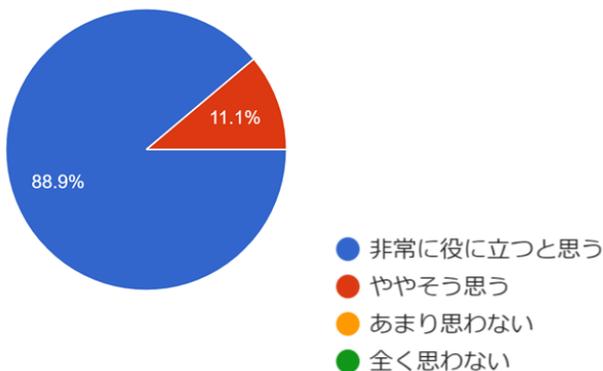
林先生の講義はわかりやすかったですか



猪崎先生の講義はわかりやすかったですか



今回の研修は今後の業務に役に立ちますか



講師の先生方に質問へ質問

- 口腔ケアの歯磨き指導において何分間磨く、または上歯を何回下歯を何回磨く、何回ゆすぐと大体十分でしょうかといった基準はありますか？文献でも先生方の主観でもいいので是非知りたいと思っています。
- 嚥下障害の患者様に対する対応等、経験則を踏まえたご講義大変有意義でした。口腔ケアで気を付けることの中に、虫歯や義歯のかみ合わせの良し悪しを観るといったイメージがあるのですが、舌癌や口腔がんの見つけ方を教えて欲しいです。
- 嚥下訓練食の方で、口腔ケア時の含嗽水を出せる時と飲み込んでしまう時があります。とろみ水で含嗽することは、口腔内環境としてはどうなのでしょう。以前訪問看護を行っていた際、誤嚥性肺炎と口腔内汚染、乾燥が著明な方で、ワセリンやジェルを使用しました。しかし、その後痰の詰まりが多くなったため、重曹と水の混合液で保湿と消臭ケアを行ったことがありました。そのことについて専門の先生方のご意見を聞きたいです。

研修全体を通しての感想

- 事例も多く、裏付けをもち実践しやすく大変勉強になりました。今後の業務の参考になります。（同様の意見8件）
- 口腔内の保湿が大事であるという事を再度確認できました。
- 現場レベルでの経験則に基づく具体さがとても良かったです。
- 食事でむせた時に背中を叩くと思っていましたが、叩いてはいけないと学べて良かったです。
- 摂食嚥下に関する指導や教育はとても大切なのですが、開業歯科医がしっかり勉強して患者さんや家族への指導がよりできるようにしなければと思います。
- 今後、在宅療養でも誤嚥性肺炎は対応が増えてくると思うので 大変学びになりました。
- 嚥下食に市販のものを紹介することが多いですが、高価なので在宅で勧めるのは難しいです。歯科受診できる利用者も少なくいので、訪問をお願いできると安心して良いと思います。また症例の写真や動画を見ることができ、このような機会はあまりないのでわかりやすく良かったです。
- 在宅療養で嚥下に関して悩むことも多く大変参考になりました。ありがとうございました。
- ハイブリット研修で良かった。
- 先生方の講義は内容も充実しており、わかりやすく説明していただいたのでとても良かった。またZOOMの画面も鮮明で声も良く聞こえ、雑音もなく講義に集中する事ができました。

参加してみたい研修テーマはありますか

- 胃全摘後のダンピング症候群の対応 合併症
- 誤嚥性肺炎の予防を目的とした呼吸リハ
- 在宅での認知症の対応
- 糖尿病医科歯科連携
- 脳血管後遺症と対処